



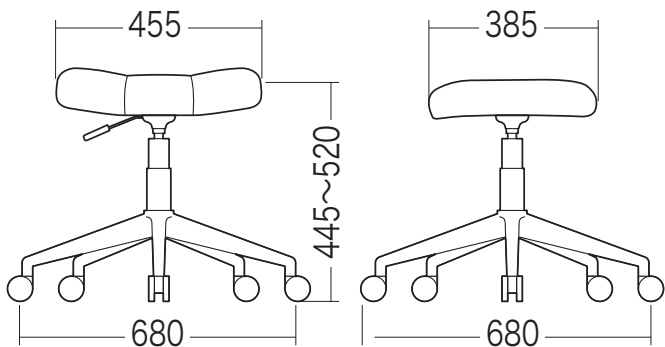
この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。  
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。  
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も  
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に  
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

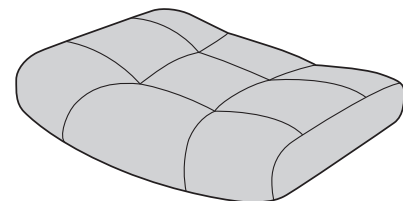
★用意していただくもの・・・  
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください）

**完成図**

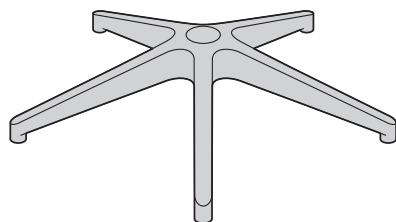


**組立て部品**

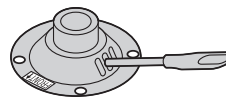
※部品の欠品や破損があった場合は、品番(150-SNC076など)と  
下記の部品番号(①~⑨)と部品名(六角レンチなど)をお知らせください。



①オットマン本体×1個



②レッグフレーム×1個



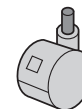
③ブラケット×1個



④ガスシリンダー×1本



⑤シリンダーカバー×1個



⑥キャスター×5個

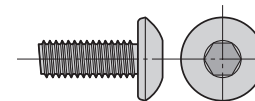
**ボルトセット**



⑦六角レンチ×1本

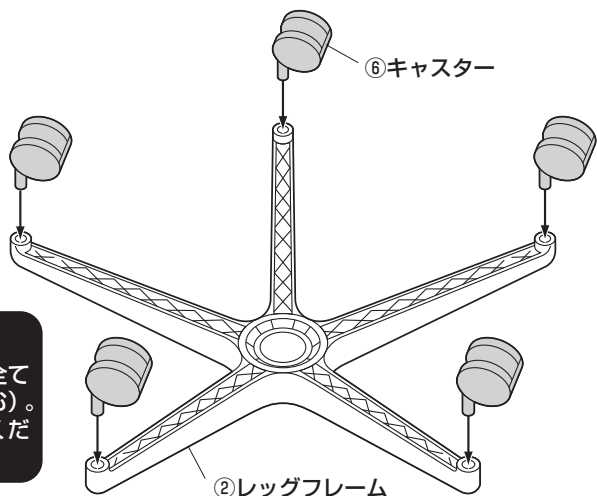


⑧ワッシャー×4枚



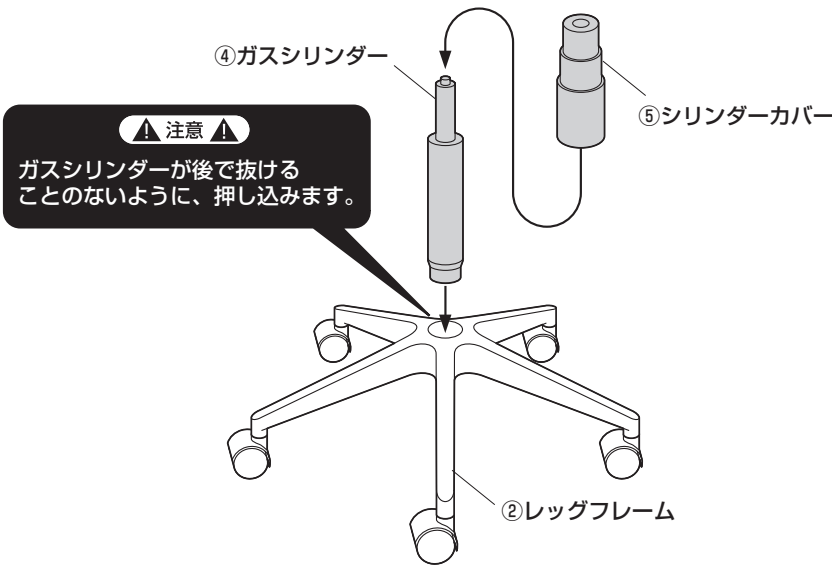
⑨ボルト×4本 [M6×16]

**1 レッグフレームをひっくり返し、キャスターを取付けます。**



**▲注意▲**  
それぞれのキャスターは全て  
圧入式です（手ではめこむ）。  
奥まできちんと差込んでくだ  
さい。

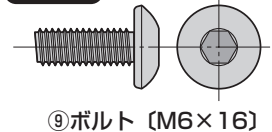
**2 レッグフレームにガスシリンダーとシリンダーカバーを取付けます。**



**▲注意▲**  
ガスシリンダーが後で抜ける  
ことのないように、押し込みます。

### 3 オットマン本体の裏側にブラケットを取付けます。

使用ボルト

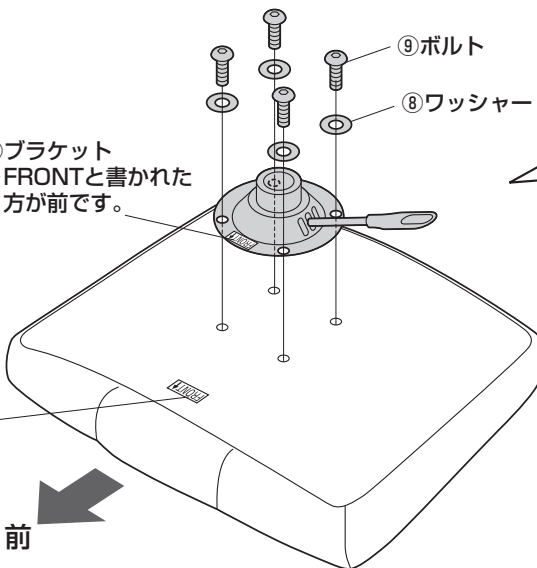


⑨ボルト [M6×16]

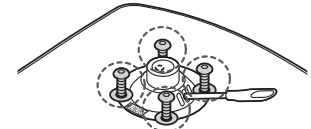
▲注意▲

ボルトはしっかりと最後まで締め込んでください。

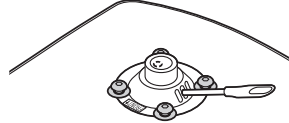
①オットマン本体裏面  
※FRONTと書かれた方が前です。



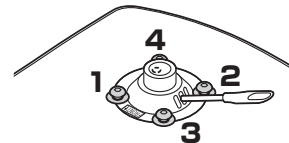
①4本のボルトをゆるく付けます。



②すべてのボルトを均等に少しずつ締め込みます。



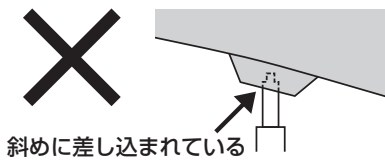
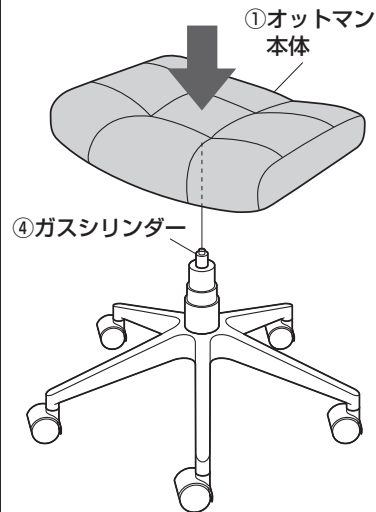
③最後に下図の1,2,3,4の順にきつく締め付けます。



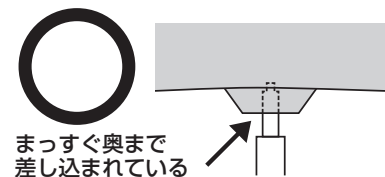
### 4 ガスシリンダーにブラケットを差し込んで完成です。

▲注意▲

オットマン本体をガスシリンダーにまっすぐ奥まで差し込んでください。オットマン本体が斜めに差し込まれていると、奥まで差し込まれず、ガスシリンダーが正常に作動しない場合があります。



斜めに差し込まれている

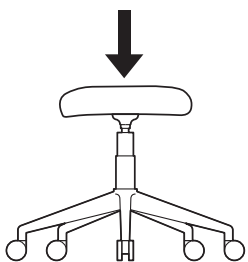


まっすぐ奥まで差し込まれている

最後に

※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかり体重をかけてください。

座って押し込む



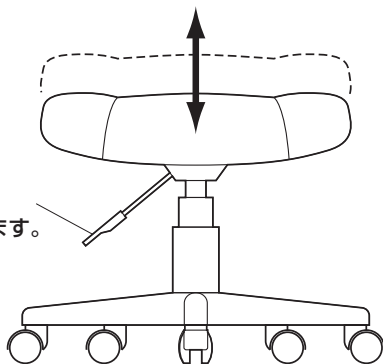
※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。  
※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。  
※体重の軽い方ではガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。  
※固定が不十分ですと、チェアを持ち上げた時にレッグフレームが抜け落ちる場合があります。

各部の調節方法

▲注意▲

レバーを引き上げてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、ブラケットを差し込み直してください。

・レバーを引き上げると座面の高さ調節ができます。



チェアの品質表示

外形寸法：幅680×奥行680×高さ445～520mm  
構造部材：オットマン本体/合板 脚部/ナイロン キャスター部/ナイロン  
張り材：PULゼー クッション材：ウレタンフォーム

▲使用上の注意▲

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
  - 滑りやすい床面で使用しないでください。
  - 用途以外で使用しないでください。
  - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
  - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
  - 座面の上に登らないでください。転倒の原因になります。
  - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
  - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
  - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3～4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
  - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
  - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。